

ほらほら

幌北

幌北まちづくりセンターだより

NO.52

令和3年(2021年)3月発行
幌北まちづくりセンター
北区北17条西5丁目1-7
TEL: 726-6345
FAX: 726-2765



北区まちづくりキャラクター
「ほっぴい」もマスク着用中!

<http://www.city.sapporo.jp/kitaku/machi/center/horokita/index.html>



★幌北まちセン HP の QR コード⇒
ぜひ、アクセスしてみてください!

いつもお世話になっています。幌北まちづくりセンターの山越です。ところで新型コロナの市内の感染状況は、皆さま一人ひとりの感染対策の注意により、着実に改善されてきました。しかし、これから就職・転勤・進学のシーズンを迎え、人の移動や会食の機会が増え、感染リスクが高まり、感染再拡大が懸念される所です。皆さまにおかれましては、体調が悪い時の外出を控えたり、外出時や飲食の際の感染防止活動に引き続き、ご協力いただきますようお願いいたします。それでは、幌北まちづくりセンターのHPに配信した地域のニュースをお知らせします。

秋の全国交通安全運動

令和2年9月25日(金曜日)、秋の全国交通安全運動(9月21日~9月30日)に伴う合同街頭啓発が札幌駅北口交番前の北8条通で行われました。(主催者:札幌北交通安全協会・札幌北警察署、札幌市北区交通安全推進委員会など)。北区内の連合町内会をはじめ、交通安全活動団体等に呼びかけ、総勢約150名もの方が参加しました。

幌北地区の各町内会交通部、交通安全実践会、交通安全母の会などのメンバーも参加して、黄色い交通安全旗を掲げ、通行中のドライバーに交通安全を呼びかけました。



敬老の日・敬老週間

幌北地区社会福祉協議会と幌北連合町内会では、敬老の日・敬老週間に合わせて毎年9月に幌北地区の75歳以上の方をお招きし、長寿と健康をお祝いする「幌北ふれあい交流会」を毎年、開催していますが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、交流会の開催を中止しました。しかし、このコロナ禍の中でも、互いに支えあい、人と人とのふれあいの気持ちを大切にしたいとの思いから、地域で「ふれあい訪問」をすることとしました。



各町内会や民生委員、ネオロス幌北の学生などの方々、見守りの必要な75歳以上の方の

(前頁から続き) お宅や高齢者施設などを訪問し、お便りと「赤い羽根共同募金」のマークの入った特製の黄色いタオルを届けました。

赤い羽根共同募金運動

今年も10月1日(木曜日)から全国一斉に赤い羽根共同募金活動が始まりました。10月3日(土曜日)、幌北地区にある藤女子中学校・高等学校の生徒7名(高校2年生)が地下鉄18条駅出入口で街頭募金活動を行い、行き交う方々に募金の協力を呼びかけました。募金してくれた方からは温かい言葉をかけていただくこともあり、参加した生徒たちは大変、感激していました。赤い羽根共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、北区内の福祉はもとより、全市・全道のさまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体に活用されています。是非、ご協力をお願いいたします。



子育てお母さん交通安全講話会



幌北交通安全母の会(三浦美紀子会長)では、毎年、子育て中のお母さんのために交通安全講話会を開催しています。令和2年は、11月17日(火曜日)の子育てサロン(幌北児童会館)に合わせて行われました。講師に札幌方面北警察署交通第一課の山形巡査をお招きし、自転車のルールや事故、保険のことをはじめ、自動車のシートベルト、チャイルドシートの着用の大切さなどを話していただきました。終了後、母の会からは参加したお母さんや子どもたちにお守り型の交通安全の反射チャームなどを配りました。

なお、幌北児童会館では毎週火曜日、午前10時30分~12時、「子育てサロン」を開催しています。乳幼児のお子さんと保護者の皆さん、妊婦の方も、是非、子育てサロンに遊びに来てください。地域のスタッフが皆さんを待っています。

札幌市自治振興功労者表彰

このたび梶浦茂男さんが札幌市自治振興功労者表彰を受賞されました。梶浦さんは、長年、幌北連合町内会副会長、幌北第7町内会長をはじめ、北区社会福祉協議会会長などを歴任され、地域の社会福祉向上に熱心に取り組まれてきました。12月3日(木曜日)、見上北区長がご自宅に赴き、表彰状と記念品が授与されました。これらも地域の福祉向上のためご尽力いただくことを期待しています。



日赤奉仕団幌北会館大掃除

12月25日（金曜日）、日赤奉仕団幌北分団（五十嵐秀子分団長）の皆さんが、幌北会館の年末の大掃除をしてくださいました。幌北地区の地域活動の拠点である幌北会館が日々、気持ち良く利用できるのも、日赤奉仕団をはじめ、日頃の清掃活動のおかげです。このたびは日赤奉仕団幌北分団の皆さん、本当にありがとうございました。



北区 de 「まち」 しるべオンライン



12月26日（土曜日）、北区の児童会館（幌北、麻生、エルムの森）を利用する中学生を対象に、「まちづくり」や「町内会」というキーワードを大きなテーマとして、Web会議ソフトを使ったオンラインによる意見交換会が開催されました。幌北児童会館からは5名の中学生が参加し（参加総数15名）、ボランティアの大学生の進行のもと、各グループに分かれ、いろいろな意見や感想を出し合いました。このようなことをきっかけに自分の住む地域のことや町内

会のことに関心を持ってもらい、地域活動の担い手として次世代の若者たちにつなげられることを期待しています。

地域で Web 会議ソフトを学習

「ネットほろきた学習会・FC2」は、約10年ほど前に地域活動の中で、パソコンやインターネットを使って地域のために役立つことはできないかという声が上がリ、町内会等の地域住民の有志によってできた団体です。会員は定期的集まり、パソコンの初歩から学習をはじめ、写真撮影・編集などの技術向上を図ると共にブログで地域活動の情報も発信しています。

また、このたびの新型コロナにより、地域の方々が気軽に集まり活動することが難しくなってきたことから、自宅からでもインターネットを利用し、地域の方々と意見や情報交換ができるよう、Web会議ソフトの利用方法を勉強し、地域活動に活用しようとしています。



広がるサッポロスマイル体操



サッポロスマイル体操は、北海道リハビリテーション専門職協会監修のもと、札幌市が介護予防のために作った体操です。幌北地区では、毎月、幌北会館で開催されている「すこやか倶楽部」（介護予防センター）をきっかけに、幌北ぽづら会（老人クラブ）、はつらつ体操同好会（幌北第4町内会）、健康リズム会（幌北）などの団体でも活用されており、サッポロスマイル体操の輪がどんどん広がっています。（次頁へ）

(前頁から続き) 幌北地区にお住まいの方で介護予防運動に興味のある方は、「すこやか倶楽部」を開催している札幌市北区介護予防センター新道南(電話番号: 011-707-4129)にご相談ください。

新型コロナ感染のリバウンドを防ごう!

~3・4月は、人の移動や会食機会の増加など

感染リスクが高まる時期です~

- ・ 緊急事態宣言対象地域との不要不急の往来は控えましょう
- ・ 体調が悪いときは外出を控えましょう
- ・ 飲食時に大声を出さず、会話の時にはマスク着用を
- ・ 歓送迎会や飲食につながる謝恩会等は控えましょう

幌北まちづくりセンターからの お知らせ

ご存知でしたか? ~まちセンで証明書らくらく受け取り



まちづくりセンターでは、住民票や戸籍謄本・抄本など
札幌市の証明書を受け取ることができます

取り扱い証明書	手数料	ご注意
住民票	350円	証明書は、申込日の翌まちセン開所日にご用意できます。 (祝日などがなければ、金曜日申し込みの場合は、次の月曜日にお渡しできます。)
印鑑登録証明書	350円	
戸籍関係の証明(戸籍謄本・抄本など)	450円	

※問い合わせ先 幌北まちづくりセンター
〒001-0017 北区北 17 条西 5 丁目 1-7
電話 726-6345 / FAX 726-2765

